



モンゴルY M C Aは9月3日で3周年を迎えました

World YMCA NEWS

1月号



3周年を迎えたモンゴルYMCA (アジア・太平洋YMCA同盟)



2013年9月に設立されたモンゴルのY M C Aは、世界の中でも新しいY M C Aです。モンゴルの地域社会で活躍する若者の国内最大のネットワークになることを目指しています。若者の成長が国の発展につながります。スタッフとボランティアの積極的な活動やさまざまなプログラムの提供によって、モンゴルY M C Aはコミュニティに影響を与える存在になろうとしています。

運営するコーヒーショップでは、おいしいコーヒーを飲みながら勉強や読書をしたり、友人や同僚同士で語り合う姿が見られます。ここは日曜礼拝にも利用されているスペースです。このような場は、若者がY M C Aを知り、積極的にかかわる機会につながります。さらに、若者がIT関連の技術を身に付けるためのラボを立ち上げる予定もあります。

設立から3年が経過したモンゴルY M C Aは、目指す方向に向かって確実に歩みを進めています。Y M C Aに関心を持つ人がY M C Aのビジョンや使命を深く理解できるように「オリエンテーションブック」の準備を進めることになりました。2017年以降の重点目標として「ユースエンパワメント」「社会とのかかわり」「組織の強化」「効果的なパートナーシップ」の4つを掲げています。モンゴルY M C Aが勤勉に取り組んでいる姿にアジア・太平洋Y M C A同盟の総主事ナム・ブー・ウォン氏も注目しています。アジア・太平洋Y M C A同盟のパートナー・サポート・グループはモンゴルY M C Aの今後の可能性を認め、さらなる支援を決めました。



▲モンゴルY M C Aのコーヒーショップ

プロジェクトの一つを訪問しました。「健康な未来、10代の自己開発プログラム」は、ワイズメンズクラブがファンドを通じて支援しています。ユース（世界Y M C A同盟チェンジエージェントのメンバー）が始めたこのプロジェクトは、児童養護施設「ロテムハウス」と協力して進めているものです。子どもたちが自分の体を気遣うことを覚え、さまざまな感染症から身を守るようになることが目的です。ユースボランティアがこのプロジェクトを進めています。彼らは活動に楽しさと充実感を感じています。

スタッフやボランティアの情熱が、モンゴルY M C Aをさらなる発展に導くことでしょう。若者や地域社会の幸福のために、あらゆる努力を重ねて成功することを願っています。

テルマ・ジュンテラル、コーディネーター
(APAY e-News November 2016 より)

YMCA気候変動キャンプ2016開催 (世界YMCA同盟)



世界YMCA同盟は、11月7日から18日にかけてアフリカのモロッコ、マラケッシュで行われた「気候変動枠組条約第22回締約国会議」(COP22)に若者の参加を推進してきました。その結果、気候変動や環境問題に関心を持ち知識を深めてきた若者200人以上が、COP22期間中、マラケッシュに集結することになりました。「YMCA気候変動キャンプ2016」の開催です。

キャンプ開催第一週、私たちYMCAチームのワーキンググループは、気候変動を取り巻くテーマ(目標達成のための

ワーキンググループは、気候変動を取り巻くテーマ(目標達成のための環境配慮型の解決策の実践など)に焦点を当てて議論を進めました。このテーマに取り組むためにはアイデアや専門知識が必要です。このキャンプでは交渉も若者が担い、メンバーは積極的に取り組みました。私たちは議論を深めながらも交渉のテーブルにとどまることなく、そこから飛び出して地域社会で行動を起こすことを目指しています。

COP22の会場には、世界中のYMCAから提供された布や装飾品を使ったブースを設置し、多くの人を招き入れています。この特設ブースは、YMCAが気候変動にどのように取り組んでいるかを知りたいと考えている多くの人と交流を深める場となるでしょう。

YMCAの強みは、「グローバル」な活動を行うだけでなく、具体的な実現にあたって行動の拠点となる「ローカル(地域)」と強いつながりを持っていることです。良いアイデアは共有し、そのアイデアを取り入れながら交渉を進め、実現につなげていきます。

オットー・バイニオ、COP22 YMCAチーム代表
世界YMCA同盟執行委員会メンバー

(世界YMCA同盟ブログ 2016年11月11日 より)

アフリカYMCA ユースの声コンテスト (アフリカYMCA同盟)



アフリカYMCA同盟は、アフリカの若者(ユース)に向けて「あなたの声を聞かせてください」という呼びかけを行いました。ユースの作品を募るコンテストの実施です。

「このコンテストは、ユースがこれまで学び、身に付けたことを発信するチャンスになります。意見や信念、価値観、経験に基づいたユース自身のアイデンティティを表明することを目指してほしいのです。作品を完成させるまでの過程を通じて自分自身の感情や行動に向き合うことで、周りの人やアフリカの未来に与える影響を考える機会になることでしょう。ぜひコンテストに参加してください。」

このコンテストは「エッセイ」「詩」「短編小説」の3部門があり、アフリカに暮らす17~35歳の若者は誰でも応募できます。それぞれの部門の入賞者(1~3位)は、2017年1月18日に発表され、賞品としてタブレットPCが授与される予定です。多くの作品の応募がありますように。

(アフリカYMCA同盟 ホームページより)



World
YMCA
NEWS
1月号



発行
2017年1月1日
日本YMCA同盟
03-5367-6640
info@ymcajapan.org